

校長室だより

柏原市立堅上小学校
令和5年度 第20号
令和6年3月22日

【竹炭づくり (3/8)】

堅上小学校の新しい自然体験の取組みとして、6年生に「竹炭づくり」に挑戦してもらいました。とはいうものの、卒業式間近になったため、材料の竹や燃焼させるための装置などの準備は大人で行いました。

児童も大人も竹炭づくりをした人はいない中での挑戦です。初めに原田さんが燃料の種火おこしをした後を引き継いで、6年生が煙と格闘しながら燃料に着火しました。その上に金網をおき、片側を切り取った一斗缶に竹をぎっしりと詰めたものをさかさまに置き、燃料を追加しながら燃やしていきます。材料は原田さんが整備してくださっている学校周辺の竹ですべてまかないました。

ある程度安定したところで、6年生は授業&お別れ会に戻りました。それからしばらくの間は大人で火の番です。その後、昼食を終えた6年生が到着してから火を止めて、酸素を遮断するために土の中に埋めて月曜日まで待ちました。

週が明けた月曜日に土の中から掘り返して、できあがったのが右下の写真です。

当初、在校生などへのプレゼントと考えていましたが、思っていたより出来上がりの量が少なく、今年は6年生から先生方へのプレゼントとなりました。

竹炭の入った袋には、6年生の真心こもったメッセージと、消臭剤にも使えるなどの使い方の例も書かれていました。今回の経験をもとに、来年以降も体験学習の一つとして実施していくことも検討しています。

6年生のみなさん、作成お疲れさまでした。そして、プレゼントをありがとうございました。



【卒業式 (3/15)】

3月15日に、「卒業証書授与式(卒業式)」が行われ、6年生が小学校生活の6年間を振り返りながら、元気に巣立っていきました。

式には4, 5年生が在校生代表として参加をしましたが、参加できなかった1~3年生も含めた在校生が、お世話になった6年生の晴れの日の舞台を飾れるように、心を込めて準備をしました。全部ではありませんが、ここにいくつか紹介しておきます。



【1年間が終わりました】

今日は3学期最終日の「修了式」です。1学期、2学期の終わりを「終業式」というのに対して、3学期の終わりは学校生活の1年間のさいごの日なので、その学年の勉強を終えたということを表す名前です。

堅上小学校では修了式を小中合同で行い、各学年の代表者に修了証を授与します。その上で改めて教室で担任の先生から一人ひとり授与されます。

みなさん、1年間の学習をがんばりましたね。ごくろうさまでした。次に会う日は、学年が一つ上がり、今よりおにいさん・おねえさんになります。少しゆっくりにきる春休みがありますが、規則正しい生活を行い、4月8日の合同始業式の日には元気に登校してくださいね。